

金峰山(アコウ平～御室小屋跡経由)

山行日：9月22日（火） 晴れ

記：イガ

コース：自宅4:15ーアコウ平6:50/7:26…荒川渡渉7:48…御室小屋8:16/25…一枚岩8:42…片手回し岩9:05/15…金峰山10:43/11:15…一枚岩12:43…御室小屋12:50/13:00…アコウ平13:55
参加者：イガ、他1名



今回辿った道は、金峰山への数多くある中の一つ（甲斐9、信州1あるといわれる）、昇仙峡奥、黒平からたどる表参道といわれる道、大弛峠への道にあるアコウ平（標高1940m）から歩いた。

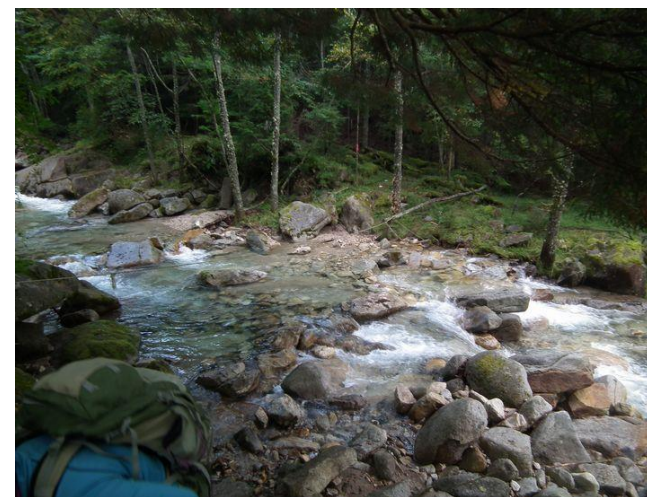
アコウ平は、峠の5kmほど手前の地点、すでに2台の車が止まっていた。
左：中央の暗い森が入口、右がその表



標高差70mほど下るとトロッコ道跡に出る



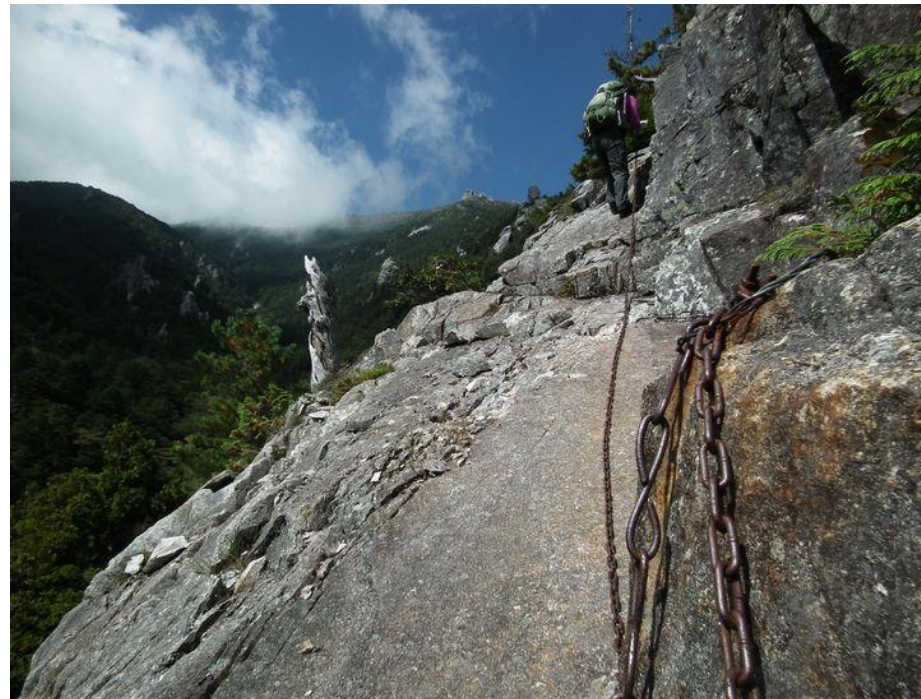
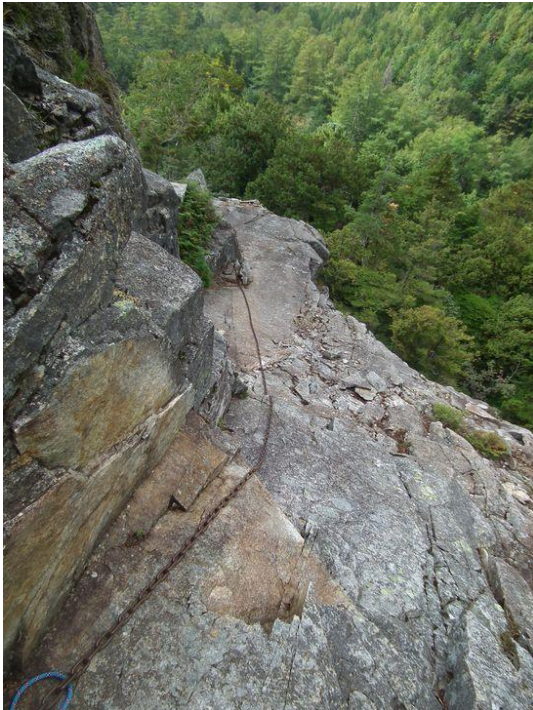
レールの取りはらわれた道を500mほど進む
一帯の植林が昭和46年と表示されているので
そのころまでトロッコが走っていたのだろうか



荒川を渡渉、御堂川左岸に向かう



朽ち果てるおむろ小屋
行者参詣の道といわれるだけに、北側には祠や石垣らしき跡があるが、本体は撤去されたらしく見ることはできない。
おむろ小屋裏から樹林と岩の道が続く、なかなかの急登



見事な一枚岩（スラブ）、朝方は表面が濡れていたため、ロープで確保したクサリ設置されてはいるが、かなり古いものらしい

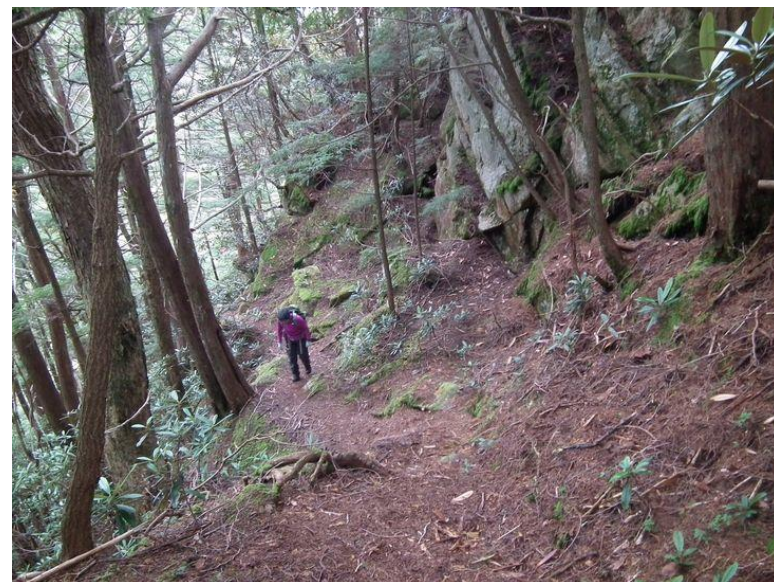
中央遠くに見えるのが、片手回しの岩と山頂の五丈石



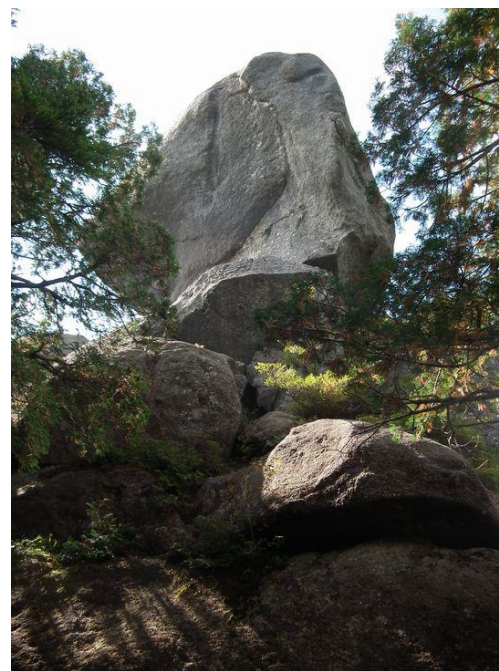
ネズコの森



ザレ場



ハシゴ 計3か所あった



片手回し岩



この様な岩の道が続く

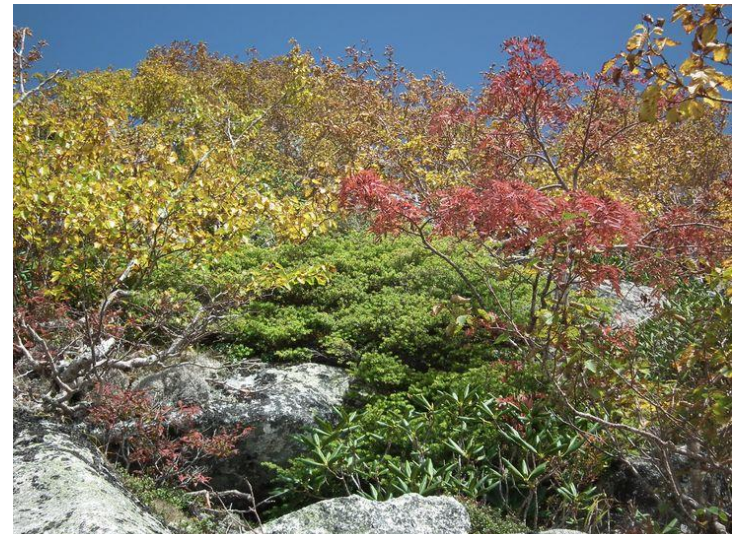


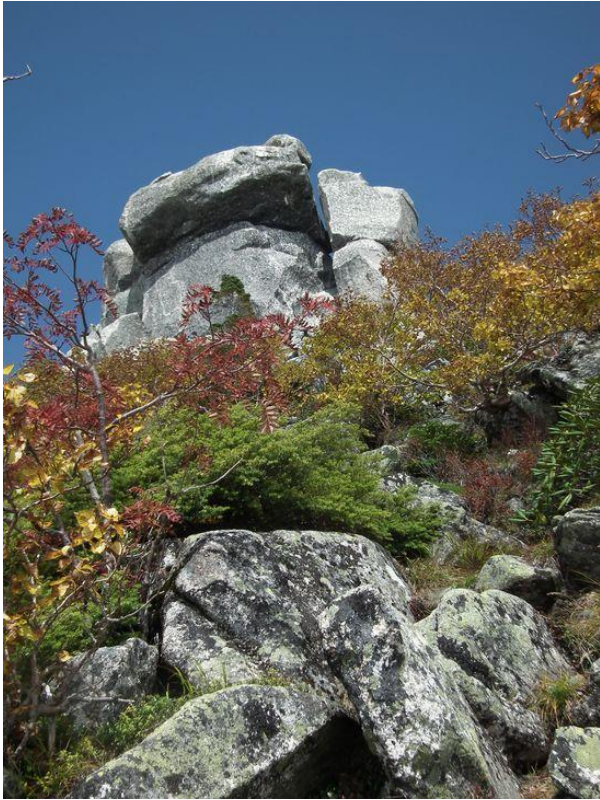
遠く五丈石が見える



森林限界に出ると
紅葉に慰められる

大きな岩の登山道





五丈石を見上げる



カエルに似ていませんか！





五丈石に登る若者たち、上るたびに下にいるハイカーから拍手



砂払いの頭方面



山頂風景



御嶽山 金桜神社本宮の御札



キノコや苔が多い